

## 鶴見区区政会議 令和3年度第1回防災・防犯部会議事録（要旨）

1 日 時 令和3年12月14日（火） 19時00分～20時32分

2 場 所 鶴見区役所 3階302会議室

3 出席者

（委員）

小倉委員、黒澤委員、島崎委員、鎮西（章）委員、保田委員

（区役所）

中村市民協働課長、蓮元市民協働課担当係長、家熊市民協働課担当係長、  
貴田政策推進担当課長、木田総務課担当係長

4 議 題

- （1） 令和4年度鶴見区運営方針（素案）について
- （2） 平成4年度鶴見区運営方針（たたき台）に係る意見とその対応について

5 議 事

- （1） 部会長、副部会長の選任

部会長：島崎委員、副部会長：鎮西（章）委員が選任された。

- （2） 令和4年度鶴見区運営方針（素案）に係る説明

➤ 委員等からの意見・要望等

- コロナ禍において防災訓練はどうなるのか。  
⇒大人数でイベントができる状態であればできるだけ地域の方にも多く参加していただくような形式での防災訓練を実施されたい。地域の役員が避難所開設訓練を行っている場合、住民の方が避難所への避難者という役割で入ってくる訓練をしていただくようなことも可能かと思われる。
- 一般の人に参加してもらった防災訓練とは体験型の訓練でよいか。  
⇒体験型訓練も効果はあると思う。区役所の防災担当や地域防災力アドバイザーとともに訓練の内容について進められたい。

- 避難所開設訓練を受けた防災リーダーが 2 年の任期満了に伴い交代し、新たな防災リーダーが着任した場合、前任の防災リーダーにも動いてもらう方がよい場合もあると思う。  
⇒避難所開設運営訓練において技術的な訓練に加えて運営手法の一つとして歴代の防災リーダーにも継続して加わっていただくようアナウンスしていきたい。
- 防災リーダーについて、鶴見区では連合が町会の班長を推薦し選出することとなっているが、他区のように地域全体から推薦し選出する方法がよい。また、各町会から何名選出することとなっているのか。  
⇒防災リーダーは災害時地域で活動していただくことから、地域のことをよく知っていただいている方を選出願う。町会 2 名の推薦をお願いしている。
- 防災訓練を実施する際に呼びかけることとされている災害時地域貢献協力事業所のリストは公開されているのか。  
⇒区のホームページ、「鶴見区防災計画」に「資料編」として掲載している。
- 避難所に配備される充電式のポータブル電源は充電が必要ではないか。  
⇒防災担当職員が頻繁に備蓄倉庫を巡回し、充電済のポータブル電源が設置されている状態にする。
- J:COM の Wi-Fi とはフリーWi-Fi か？  
⇒現在、災害情報提供用に小学校の体育館にケーブルテレビの線を引き込む工事と液晶テレビの配備を順次行っている。災害時のみテレビにつなぐことができる。災害時にはフリーの Wi-Fi が使えるように J:COM がケーブルテレビの線に機器を設置する。
- 防災行政無線が聞こえにくいのでアプリで情報を流すことが出来たらよいと思う。
- 自転車マナーの向上について自転車の並走は道路交通法違反である等、道交法違反について周知徹底が必要である。  
⇒鶴見警察署交通課にも相談し、効果的な啓発内容を検討する。

- 青色防犯パトロールの音声テープが古いので更新されたい。また、例えば防犯のホームページから最新データをダウンロードできるようにしてほしい。  
⇒新しい音声テープの作成について、警察署及び市民局に対し、音源の更新状況について確認する。

(3) 令和4年度鶴見区運営方針（たたき台）に係る意見とその対応について

- 委員等からの意見・要望等  
とくに無し

(4) 議員からの助言

- 大橋議員